

11月　ちゅうりっぷだより

2026. 11. 1

先月はお忙しい中、懇談会に参加して下さりありがとうございました。
今月から新しいお友だちが入園し、１６人になりました。２日には、ち１のお友だちはとことこのお部屋に移行します。ち２のお友だちも交流が始まります。変化を感じる月になりますが、新しい環境でもワクワクした気持ちで楽しめるよう、おもしろいこと、楽しいことを一緒に見つけて楽しんでいきたいと思います。

朝夕は気温が下がってきましたが、日中はまだまだ気温の高い日も多く汗をかいて過ごす子どもたちの姿があります。小さな子どもたちの身体は気温の変化に上手く順応することが難しいです。気温の差はありますが、暑さや寒さの変化を肌で感じることで皮膚の抵抗力が高まり、風邪をひきにくい身体づくりができます。厚着にならずたくさん体を動かしてあそんでいきたいと思います。

親子であそぼう

４月から色々なあそびを楽しんできた子どもたち。トンネルやボールプール、タフロープのれんなど、どのあそびも子どもたちは大好きです。トンネルの中ではほっこり休憩したり、中でお友だちとすれ違うのを楽しむ姿もあります。タフロープのれんでは「ばぁ～」と顔をのぞかせて、いないいないばぁあそびを楽しんでいます。また、ブーブーのお部屋（一時保育のお部屋）には斜面のぼりがあります。はじめの頃は登ることができなかったお友だちがほとんどでしたが、繰り返しあそんでいくと手や足をしっかり使って登る姿が増えました。小さなお友だちは、保育者と一緒に滑り降りることを楽しんでいます。

最近は大きい動きのあそびだけでなく、棚に並んだポットン落としや型はめ、シール貼りなどのあそびを机に運び、椅子に座ってじっくり手先を使ってあそぶ時間もお気に入りです。ずり這いやはいはいのお友だちでも、棚からあそびを引っ張り出して、「これはなんだろう？」と触って確かめて考えて…黙々とあそんでいる姿があります。お片付けの時間になり「お片付けだよー」と声をかけても「もっとあそぶ～」と怒るお友だちの姿も…。「親子であそぼう」では、そんな子どもたちの日頃のあそびをおうちの方と一緒に楽しみたいと思います。ぜひ、ご参加ください！








ふれあいあそび

「ランラララン　ヘイ」や「ばすごっこ」、「きゅうりができた」などのふれあいあそびをしています。「ランラララランヘイ」では、最初は保育者と１対１で手をつないで踊っていましたが、月齢の高いお友だち同士で手をつないでする姿も出てきました。ふれあいあそびは、自分たちで動きをコントロールする力、表現する力が育ちます。まずは大人に体を触ってもらうところから始まり、刺激をもらうことで、自分でも動き出そうとする力が湧いてきます。リズムやメロディーに合わせることで、体だけでなく心も弾ませて楽しむ姿を見せてくれている子どもたちです。




（お願い）

・お部屋の中は気温も上がるので、厚着にならないようにお願いします。
・お名前の記入が無いものや薄れているものが無いか、再度確認してください。
・靴を履いてきているお友だちは置靴をしないようにお願いします。

